



ワッショイ! ワッショイ!

鹿山神社 子どもみこし
(関連記事6ページ)

広報 1992 8 月号 No. 354

はさみ

今月の主な内容

- P 2~5 平成3年度決算
- P 6 子どもみこし
- P 8~9 まちの話題
- P 10~11 みんなの広場
- P 12~13 スポーツ
- P 14 病気一ロメモ
- P 15~17 暮らしの情報

町の人口	
15,741人(7月末)	
男	7,559人
女	8,182人
世帯数	4,074世帯
転入	20人
転出	19人
出生	18人
死亡	11人

歳入

歳入総額は、59億7839万円で前年度と比較すると15億5547万円、35.2%増えました。

▶町税◀

町民税は、個人と法人の合計で5.6%減りました。これは、景気の後退によるものです。固定資産税は、新築住宅の増加などにより3.9%増えました。町税の歳入全体に占める割合は16.2%となっています。

町税の内訳は下のグラフのとおりです。

▶地方交付税◀

地方交付税は、国税である所得税・法人税・酒税の収入額の32%と消費税の24%、国たばこ税の25%を、地方公共団体の財源を補うために交付されるものです。

3年度は、15億7605万円で11.5%増えました。

▶国・県支出金◀

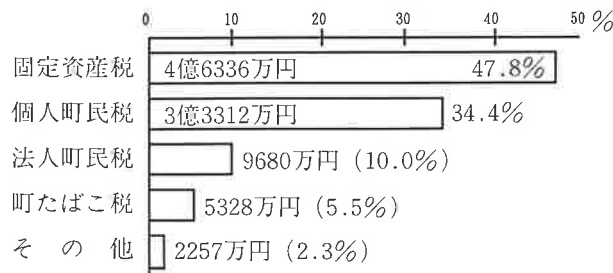
主に災害復旧事業の実施により11億3324万円、110.5%増えました。

▶地方債◀

地方債は、地方公共団体が事業を行うときに、財源の不足を補うために国や銀行などからお金を借り入れるもので、地方債が大きくなればそれだけ借金も増えることになります。

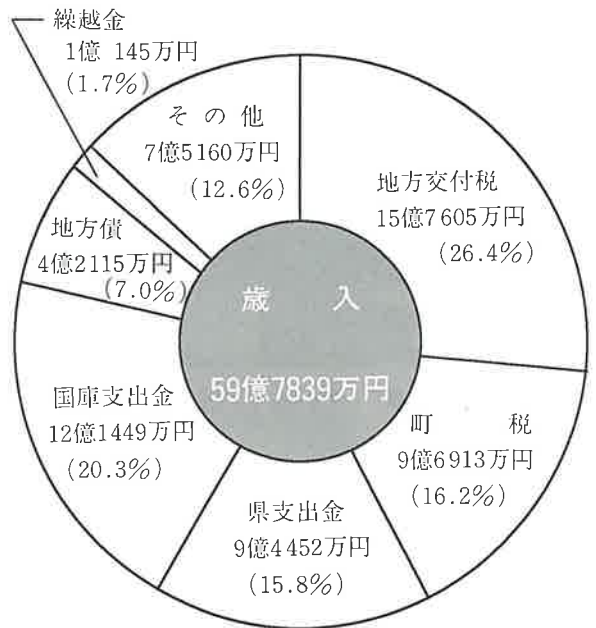
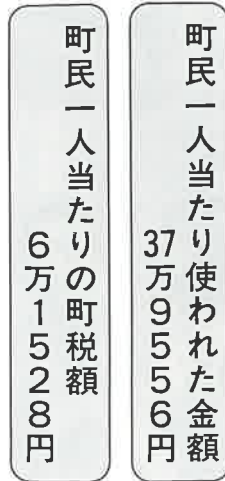
3年度は、歳入全体の7.0%に当たる4億2115万円を借り入れました。

町税の内訳(総額 9億6913万円)



平成3年度の一般会計、特別会計(国民健康保険、老人保健、簡易水道事業、産業廃棄物処理事業)、企業会計の決算の概要がまとまりましたのでお知らせします。なお、決算の承認については、後日開催される定例町議会に提出されます。

一般会計



地方債【借金】残高の推移

昭和60年度	19億2557万円
〃 61年度	18億9926万円
〃 62年度	19億5357万円
〃 63年度	19億3739万円
平成元年度	19億9528万円
〃 2年度	21億6117万円
〃 3年度	24億2420万円

公債費比率

公債費は、地方公共団体が地方債を発行(借金)するとき、今後必要となる償還(借金の返済)経費です。この公債費の一般財源に占める割合が公債費比率です。

昭和62年度	11.4%
〃 63年度	11.0%
平成元年度	9.2%
〃 2年度	10.1%
〃 3年度	9.7%

類似団体(波佐見町と同程度の標準的な町村)の地方債残高31億3374万円、公債費比率は10.9%です。

歳 出

歳出総額は57億4461万円で、前年度と比較すると14億2315万円、32.9%増えました。

▶人件費◀

職員は、2年度3人の退職に対し、3年度は災害復旧事業に対応するため7人の採用を行いました。人件費の総額は、8億2164万円で5074万円、6.6%増えました。

▶普通建設事業費等◀

災害復旧事業費を除く建設事業費は、総額14億1624万円で、災害関連事業や南小学校増築事業等により前年度より3億5205万円、33.1%増えました。また、3年度で完了できなかった災害関連事業費2億6765万円を4年度に繰り越しました。

▶災害復旧事業費◀

平成2年7月2日の大水害による災害復旧事業費が、農林施設7億8138万円、公共土木施設7億7167万円、その他の施設754万円で、総額15億6059万円となり、前年度より9億1590万円、143.4%増えています。また、3年度に完了できなかった事業費7億8318万円は、4年度に繰り越しました。

▶補助費等◀

福祉組合負担金、消防委託料、各種事業補助金などで、4688万円、10.6%増えています。

▶公債費◀

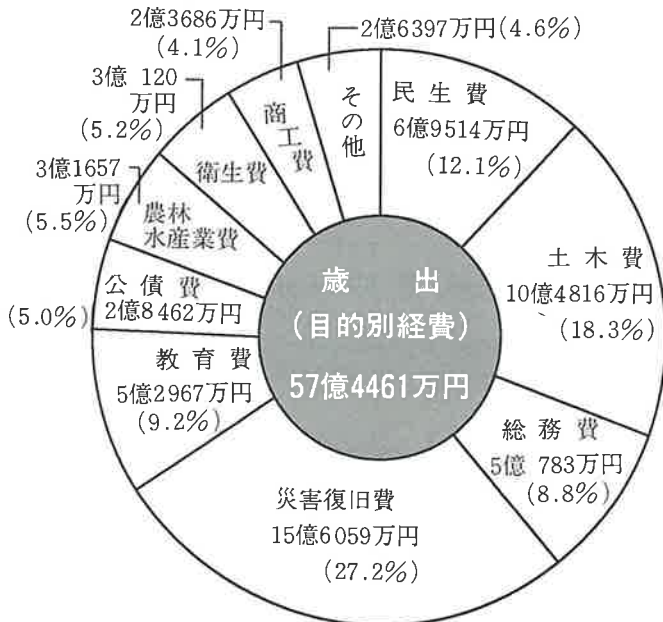
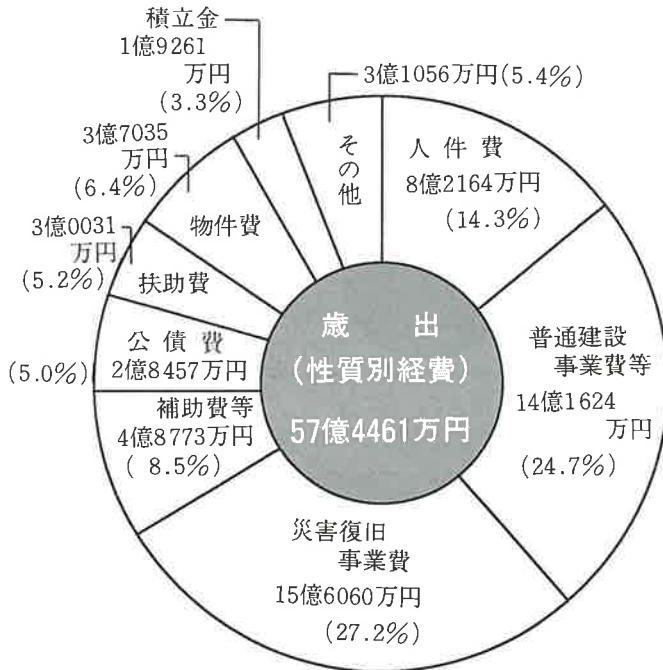
地方債を発行することにより生じる借金の返済費です。総額2億8457万円で、321万円、1.1%増えました。

▶扶助費◀

児童手当や生活困窮世帯の医療費・教育費などです。738万円、2.5%増えました。

▶積立金◀

おもなものは、減債基金に8291万円、老人福祉のための基金（地域福祉基金）に3700万円、総額で1億9261万円積み立てました。



主 な 建 設 事 業

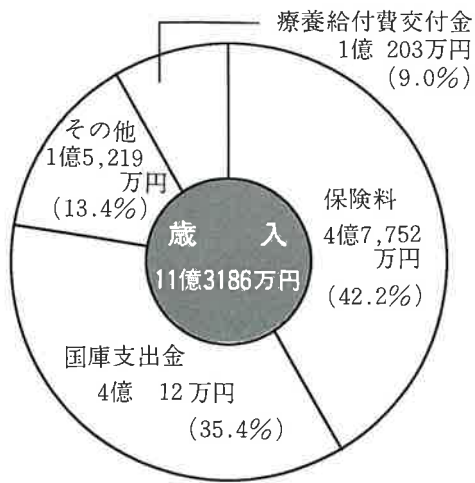
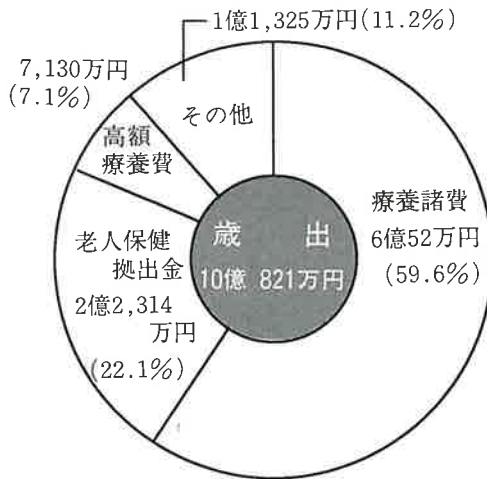
補助事業

河川等災害関連事業	3億4646万円
南小学校増築事業	3133万円
やきもの公園建設事業	4000万円
交通安全施設整備事業	3700万円
林道宇津保川内線開設事業	2705万円
合併浄化槽設置補助	2707万円
団体営農道整備事業	2222万円
町道特殊舗装事業	2000万円

町単独事業

町道舗装改良事業	2億4613万円
河川等災害関連事業	6956万円
河川公園整備事業	5338万円
南小学校増築事業	5993万円
観光施設整備事業	4330万円
窯業技術センター用地取得事業	4282万円
畑ノ原窯跡保存整備事業	3130万円
林道改良事業	2421万円

一人当たり医療費 15万9399円



国民健康保険

歳入	404万円
歳出	361万円
差引	43万円

産業廃棄物処理

一人当たり老人医療費 71万3323円

歳入	
支払基金交付金	7億2226万円
国庫支出金	2億806万円
県支出金	5047万円
繰越金	7008万円
その他	857万円
合計	10億5944万円
歳出	
医療諸費	10億4144万円
諸支出金	1800万円
合計	10億5944万円

老人保健

人件費

■職員給与費の状況 (国保会計、水道事業会計を含む)

区分	職員数 (A)	給与 (万円)				1人当たり 給与費 B/A (円)
		給料	手当	期末・勤勉手当	計 (B)	
3年度	124	36,717	6,191	17,853	60,761	4,900,080

■職員の平均給料月額と平均年齢 (国保会計、水道事業会計を含む)

行政職			技能労務職		
平均給料月額	平均給与月額	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均年齢
245,600円	291,000円	39.5歳	255,400円	267,200円	45.1歳

■特別職の報酬の状況

給料	区分		金額 (円)	報酬	区分		金額 (円)
	町長	助役			議長	副議長	
	町長		671,000		議長		241,000
	助役		545,000		副議長		199,000
	収入役		512,000		委員長		192,000
	教育長		512,000		議員		184,000

3年度決算

区 分	皿山地区
給水人口	582人
給水戸数	183戸
年間配水量	54,471 m ³
年間有収水量	34,647 m ³
有収率	63.6%

区 分	収入額	支出額	差引額
簡易水道事業会計	200万円	163万円	37万円
計	200万円	163万円	37万円

簡易水道事業

(消費税抜)

区 分		3年度	2年度	比較
収 益 的 収 支	収 入	2億9852万円	2億9900万円	△48万円
	(営 業) 給水収益・受託工事 収益・手数料など	2億2326万円	2億1773万円	553万円
	(営 業 外) 預金利息・一般会計 補助金・雑収益など	7526万円	8127万円	△601万円
	支 出	2億7549万円	2億5809万円	1740万円
	(営 業) 原水、浄水、給水、配 水、総係費・減価償却 費など	1億6677万円	1億5075万円	1602万円
	(営業外その他) 支払利息・農林資金 元利補給金など	1億872万円	1億734万円	138万円
資 本 的 収 支	収 入	4477万円	7324万円	△2847万円
	(企業債その他) 企業債・水道管布設替 工事負担金など	4477万円	7324万円	△2847万円
	支 出	1億2971万円	1億2008万円	963万円
	(建設改良) 水道管布設工事費など	9149万円	8329万円	820万円
	(企業債償還金)	3822万円	3679万円	143万円



上水道事業

収益的収支 (損益計算)

収入 2億9852万円
支出 2億7549万円

差引 2303万円

※2303万円の当年度純利益を生じましたが、これは、平成4年度以降の建設改良事業費および企業債の償還のため積み立てる予定です。

資本的収支

収入 4477万円
支出 1億2971万円

差引 △8494万円

※8494万円が不足しましたが、不足した財源は、過年度分収益的収支の留保資金および建設改良積立金を充当しました。

事 項	3年度	2年度	比較
給水人口	14,771人	14,526人	245人
給水戸数	3,720戸	3,621戸	99戸
年間有収水量 (売上げ水量)	990,104 m ³	970,874 m ³	19,230 m ³
1人当たりの 使用水量(1日当たり)	183ℓ	183ℓ	0ℓ

※2年度全国平均1人当たりの使用水量 394ℓ/日



7月18日、皿山保育所「夏まつり」

夏

だ

子どもみこし



出番はもうすぐ (鹿山)



7月15日 鹿山神社「子どもみこし」

ワッヂヨイ
ワッヂヨイ



7月18日 水神宮「夏まつり」

ふれあいのある
まちづくり



お年寄りから指導を受ける参加者

老人と子どもの

陶芸教室

「1300℃の光を君も見えないか」のキャッチフレーズで、老人と子どもの陶芸教室を町社会福祉協議会が行っています。

伝統的な工芸品である波佐見焼を若い世代に伝えること、それと、陶芸教室を通して、お年寄りの貴重な体験、生活の知恵などを聞かせることにより、世代間の交流を図ることを目的にしています。

参加者は、町内の三小学校から十四人。教室は七月二十七日から八月二十四日までのうち十日間です。

七月二十九日と三十日は、

手びねりとうろくろで成形を行いました。鮮やかな模様を入れ、鉢や皿などを作る手びねり。「ろくろは初めて」という女の子はなかなか形になりません。先生の手取り足取りの指導が続きます。先生に手伝ってもらって茶碗ができる、と、にっこりと笑顔がこぼれました。

この後は、「けずり」「水ぶき」をして素焼きを行い、八月十七日には「釉薬かけ」で、その後「本窯つみ」です。二十四日に窯出しを行います。



一人暮らしのお年寄りを訪問し会話が弾んだ

ホームヘルパー同行体験

ボランティア協力校の南小
学校と波佐見高校の児童生徒
が、ホームヘルパー同行体験
を行いました。

日常生活を営むのに支障があるお年寄りや、障害がある人の家庭で生活のお世話をするホームヘルパーに同行し、優しさや思いやりの心を育てるなど、福祉意識を高めてもらおうと、町社会福祉協議会

が実施したものです。

高校生二人と小学生四人の
六人が参加したこの体験は、
七月二十八日と二十九日の二
日間行われました。一人暮らし
のお年寄りを訪れた今回は、
最初はやや堅くなっていたも
の次第に緊張もほぐれ、話
がはずみ、昼食も一緒に楽し
くたべました。



草取りはまかせて

アイガモ登場

全国的に注目されているアイガモを使った水稲栽培が、波佐見にも登場しました。

井石の野口博幸さんなどの田に、除草や害虫駆除を目的に放されています。これは、環境保全型農業の実用化を目指す本町が実験的に始めたものです。

二ツ岳公園落成

視界抜群

壮大なパノラマ

佐世保市との境界にある二ツ岳に公園が完成し、八月一日、関係者、松尾町長、棧佐世保市長など約八十人が出席して落成式が行われました。

二ツ岳は、波佐見町と佐世保市との境界にあり標高三百二十九メートルです。四方に視界が開け、本町の南地区や佐世保



8月1日に行われた落成式

市の早岐地区、川棚方面から大村湾などがはつきり見渡せ
壮大なパノラマが楽しめます。
広場には遊具も備えられ、駐
車場やトイレもできています。
これまでは、登山道が未整備
で乗用車では通りにくい面も
ありましたが、今回コンクリ
ート舗装もでき、通りやす
くなりました。

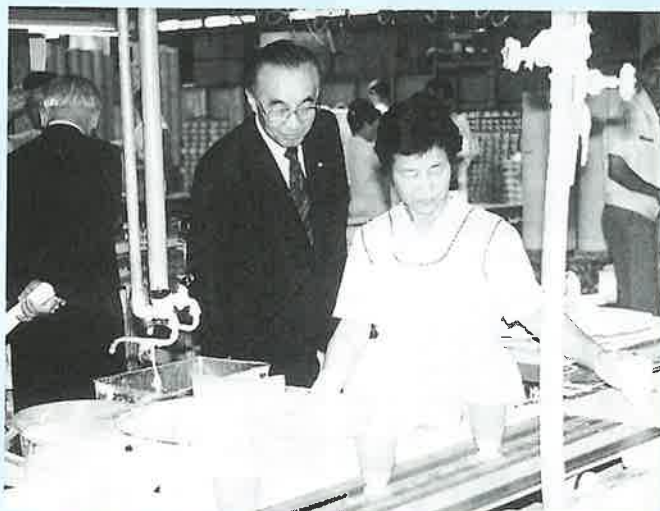
この公園は、波佐見町が平成元年に着工し三カ年、佐世保市が平成二年度から二カ年かけて整備しました。二ツ岳に展望台を作る会の八並会長は「みなさんの協力で立派に完成した。自然を大切にしよう」と式でお礼を述べました。



知事 波佐見を視察

8月3日、高田知事が町内を視察。陶器会社や陶芸の館などを訪問、町内団体の青年部代表との懇談会も開かれました。

商業組合や工業組合、商工会、農協青年部などの代表約30人が参加して「ふるさとの夢を語る会」と銘打った懇談会が、勤労福祉会館で開かれました。参加者から「給食用食器の普及に協力を」「後継者が出てこない今の農業をどうすればいいか」など活発に意見が出されていました。



あっきな芋ができるかな

中尾保育所の園児たちが、7月2日、園舎裏の畑で芋差しを行いました。

先生たちに教えてもらいながら、可愛い手で一本一本丁寧に植えると子どもたちは「おっきな芋ができるかな」と、早くも10月の収穫が楽しみなようでした。

芋の横には、4月に植えたトマトやナス、ピーマンなどがいっぱい育ち、給食にも自分たちで育てた野菜がたくさん使われています。

家庭教育研究大会

明るい社会づくり運動推進協議会主催の家庭教育研究大会が、7月12日、学校関係者や婦人会、青少年健全育成会議などからおよそ150人が参加して農村環境改善センターで開かれました。

大会はパネルディスカッションが行われ、学校長、PTA会長など7人が登壇。それぞれの立場や家庭の状況などが発表され、会場からもしつけの問題などについて活発な意見が出されました。



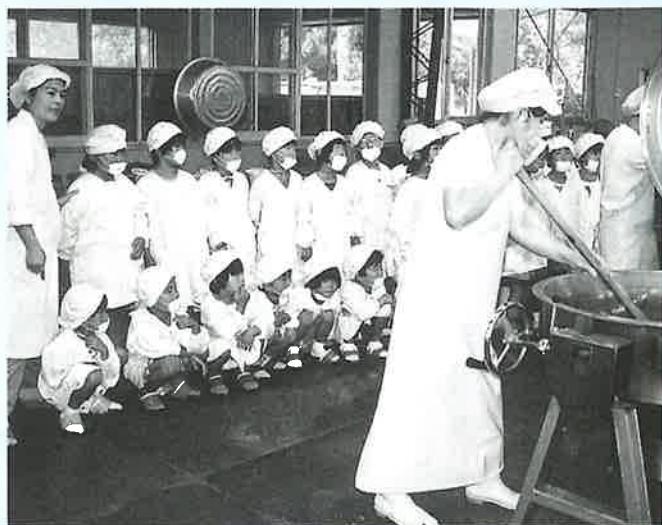
陶心館落成式

7月18日、波佐見高校に完成した陶心館の落成式が行われました。

陶心館は、1階が窯業関係の講義室や実習室、2階が格技場になっていて、別棟には焼成室も設けられています。

同校体育館で行われた式には、全校生徒はじめ教育関係者や郡内3町の町長、議長、窯業関係者など多数の来賓も出席。

生徒会長の石橋みどりさんが「すばらしい施設ができ感謝しています。大切に使用してもらいます」とお礼を述べました。



大きななべにびっくり

南小学校の1年生77人が、7月10日、給食センターを見学しました。

学校で食べる給食がどのようにしてできているのかを知ろうと実施されたものです。センターの中に入った子どもたちは、町内の小中学生2,400人分を作るため据えられた大きな鍋にびっくり。便利な機械や材料の多さに感心していました。

ふるさとなかさき体験隊

県教育委員会が行った「ふるさとなかさき体験隊」創作コースの一行約90人が、7月28日、陶芸の館で焼きものの勉強を行いました。

館内の展示品を見ながら波佐見焼の歴史や特徴などの説明を熱心に聞いていました。今回は、県内の児童とキングスクールの児童と一緒に訪れたもので国際交流にも一役かいました。



ひろば



お嬢さん
こんにちは



クラブ紹介

波佐見若葉句会

松田美保さん(21)

(宿郷)

十八銀行波佐見支店勤務

- 趣味
音楽鑑賞
- 特技
バスケット
- 好きな言葉
「愛嬌」^{あいさよう}「負けてたまるか」
- 波佐見について

ほのほのとして、風情がある町ですね。文化面が遅れているのもっと盛んになればいいと思います。ずっと波佐見に住んでいますが、やきものことは良く知らないし、印象が薄いようです。もう少しやきもの町らしさが出てもいいんではないですか。

俳句の会である若葉句会は、昭和五十八年十月に発足し今年で十年を迎えます。当時読書クラブとしての若葉会のメンバーが、そのまま俳句の会をつくったものでした。

「季語を入れて五・七・五のわずか十七文字ですから、ほかの人の作品と全く同じ句ができてしまうこともあるんですよ」と代表の山口美由喜さん。「何も考えないでさらさらとできることもあります。が、考え過ぎて人に何の感動も与えない作品になってしまふこともあります」。

現在の会員は、六十歳代を中心に八人。毎月一回、第一火曜日に乙長野郷公民館で例会を開いています。

例会では、一人五句を持ち寄り、氏名を伏せて選句、披講をしています。また、句誌『西睡』にも毎月投句して、五句出したうち何句掲載されるかを楽しみにしています。「五句選ばれればいいんですけど、まだまだ三句かせいぜい四句ですね。早く五句掲載されるようになればいいんですけど」とみなさん。このほかにも、町文化祭に出品したり、農協だよりにも二カ月に一回掲載されています。

「作れるときは一時間に二十ぐらい作ることもあります。が、どうしても詰まってしまうときもあります」「後で読み直すと自分の人生がわかるような、日記のつもりで俳句を作っています」と話す人もいました。

ろくろってむずかしい



陶芸教室でろくろに挑戦した

田崎 友紀子 ちゃん
(南小6年)

— 陶芸の館にて —

みんなの

シリーズ 人



県中総体3000mで9分12秒0の
大会新記録で優勝した

執行 健司 くん(14)
(永尾郷)

七月二十六日にあった県中総体三千
mで、目標としていた県一位を勝ち取
った執行君。「最初の千mはペースが
早かった。最後は三人の勝負になった
が勝てるとは思わなかった」そうです。
昨年九月の新人戦では胸ひとつの差で
負け悔しい思いをしましたが、やっと
その借りが返せました。このところ記
録が伸びているそうで、この日も調子
が良かったとのこと。
小学生の時は少年野球に入っていて、
陸上は中学生になってから始めました。
バネを生かしたスピードには非凡なも
のがあり、二年生の時にはすでに三年
生と対等に戦える力をつけていました。
八月八日からは九州大会が熊本であ
るため、夏休み返上で練習を続けてい
ます。全国大会の標準記録九分八秒が
目標です。「将来はマラソンにも挑戦
したい」と話してくれました。



町の文化財

町記念物(史跡)

境野の一本杉跡

(野々川郷)

「一本杉跡」の石碑は野々
川郷境野、お寺の上にあります。
ここには、昔一本の巨杉
があつて一目で藩境がわかっ
ていました。それが枯れたの
で、文化十二年(一八一五年)
にこの石碑が建てられました。
その石碑がまたいつ倒れたの
か長い間放り出されていまし
たが、昭和五十五年三月、よ
うやく立て直されて日の目を

見るようになりました。

三領石と一本杉跡の間には
点々と境松が茂っていて、そ
れがないところには境塚が築
かれていました。佐賀藩の築
いた四角塚と大村方の丸塚が
交互にありました。今は松は
枯れてしまいました。今は境に
なっています。

平戸領との間の皿山、三川
内間には小山が起伏してはっ
きりした自然境がなか
ったので境争いが激し
く行われていました。

「大柳騒動」がそれ
です。享保十年(一七二
四年)から宝暦五年
(一七五五年)の三十
年間にわたって、たび
たび住民が衝突しまし
た。多分窯用の燃料の
奪い合いのためだろう
と思われま。こうし
た争いも宝暦七年に両
藩の交渉ではっきりと
線が引かれて終わりと
なりました。今の佐世保市と
の境です。

壮年ナイターソフト

稗木場B 乱打戦を制し

3年ぶりV

第四十回波佐見町壮年ソフトボール(ナイター)大会が七月四日から、五十一チームが参加して甲辰園、鴻ノ巣グランドで開かれました。予選は三チームのリーグ戦



優勝した稗木場Bチーム

で戦い、勝ち上がった十七チームで決勝トーナメントを行いました。二十五日には準決勝、決勝が行われました。準決勝を堅い守りで接戦を制した稗木場Bと、好調の打線が爆発した湯無田Dの戦いとなった決勝は点の取り合いです。一回に二点を先制された稗木場Bは二回に一点を返し、さらに三回、五安打と相手エラーもあり一挙七点をいれ逆転。稗木場Bの一方的な展開となりそうでした。しかし湯無田Dも粘ります。五対十二で迎えた六回(最終回)表、中前安打を皮切りに二塁打二本を含む八安打の猛攻をみせ十二対十二の同点に追い付きます。両チームの激しい打ち合いになりましたが、六回裏三安打で満塁とした稗木場Bは、一死後センター前にクリンヒットがでてサヨナラ勝ち。三年ぶりの優勝を果たし

ました。主な試合結果は次のとおりです。

決勝トーナメント二回戦

湯無田A 9-6 岳辺田A

稗木場B 7-6 乙長野A

小樽 14-1 甲長野

金峰会A 14-8 中尾錦

舞親会 11-6 協和田植

大平B 8-1 志折A

皿山 9-6 中尾白磁

湯無田D 10-5 永尾B

準々決勝

稗木場B 16-1 湯無田A

金峰会A 9-1 小樽

舞親会 8-1 大平B

湯無田D 12-3 皿山

準決勝

稗木場B 4-2 金峰会A

湯無田D 13-6 舞親会

決勝

稗木場B 13-12 湯無田D

■一般男子ソフトボール大会

平成4年7月26日

甲辰園グラウンド

準決勝 広河原4-0ブルドック

コメット7-2N S

決勝 コメット14-9広河原

第40回西日本選手権

ソフトボール本岐県大会

期日 8月29日・30日

会場 鴻ノ巣公園グラウンド

親子そろってさわやかな汗

親子交歓球技大会

八月二日、町親子交歓球技大会が波佐見中学校、勤労者体育センターなどで開かれました。

男子中学生とお父さんがソフトボール、女子中学生とお母さんがバレーボールにおよそ千二百人が参加。バレーボ

ールでは、第一セットを中学生、第二セットをお母さんたちが対戦しました。ベンチか

らは大きな声援が飛び交い、お母さんのプレーに「ドンマイ、ドンマイ、頑張って」と

励ます場面もありました。ソ

フトボールは炎天下の試合となりましたが、親子そろってさわやかな汗を流していました。各パートの主な成績は次のとおりです。

【ソフトボール】(4パート)

優勝||永尾B、折敷瀬A、井石、皿山

準優勝||小樽、田ノ頭、志折

・平野、乙長野

【バレーボール】(2パート)

優勝||稗木場、村木

準優勝||田ノ頭、志折・平野

三位||湯無田B、金屋、折敷瀬A、乙長野



お母さんたちのミニバレー

町民バレーボール大会

野々川 協和
男子は
女子は



予選リーグでの攻防

一般男子と一般女子で競う町民バレーボール大会が、七月二十六日、勤労者体育センターで開かれました。

十二チームが参加した男子はリンクリーグで予選を行い、各パートの一位が決勝リーグを戦いました。

決勝に残ったのは三チーム。"1・2ポイント"は二試合を危なげなく戦い進出。"うさぎさん"は協和と西日本にそれぞれ一セットを奪われましたが、過去に優勝経験もある

るチームの意地を見せました。野々川は初戦で上山建設と対戦。事実上の決勝戦ともいえました。第一セットを失った野々川は、二セット目で奮起。好レシーブとチームワークのよきで徐々に点差を広げていきました。スパイク力では上山が勝りましたが、野々川がうまさを見せた試合でした。

決勝リーグも好試合が続きましたが、バレーの経験者で固めた野々川が連勝し優勝しました。

また、三チームが参加した女子は、協和がハッスルプレーで制しました。

【男子】予選リーグ

1・2ポイント	2-0	波中ジュニア
稗木	2-0	リバテイ
1・2ポイント	2-0	リバテイ
波中ジュニア	2-1	稗木
協和	2-1	志折
うさぎさん	2-1	西日本陶器
志折	2-1	西日本陶器
うさぎさん	2-1	協和
うさぎさん	2-1	協和
岳辺	2-0	パドミントン
野々川	2-1	上山建設
野々川	2-0	岳辺
上山連設	2-0	パドミントン
決勝リーグ		
うさぎさん	2-1	1・2ポイント
野々川	2-0	1・2ポイント
野々川	2-1	うさぎさん
【女子】		
協和	2-0	なかよし
協和	2-0	なかよし
なかよし	2-0	岳辺
田田		

子ども水泳大会
元気の水しぶき

夏の日差しが厳しくなった七月二十六日、町内の小学生を対象にした第八回子ども水泳大会が中央小学校プールで開催されました。

二十五日自由形や平泳ぎなど六種目に町内の三小学校から約百人が参加。きれいなフォームで泳ぐ将来有望な子どももいて元気な泳ぎが繰り広げられました。

プールの回りには、お父さんやお母さんたちも応援に駆け付け、盛んに声援を送っていました。

優勝者は次のとおりです。

【ビート板】三年男子 富永



自由形での力泳

知貴(東)、四年男子 田添洋平(中央)、三、四年女子 堀田愛(中央)、【平泳ぎ】男子 前川和彦(東)、女子 山間友美子(中央)、【遠泳】四年

少年野球県大会

鴻ノ巣かがやくV

平成四年度長崎県スポーツ少年団軟式野球交流大会が、七月二十五日、二十六日の二日間、鴻ノ巣公園グラウンドで開催されました。

県内の各都市の代表七チームに、波佐見からは波佐見パイレーツ、東小ジャイアンツ、鴻ノ巣クラブが出場。激しい戦いが繰り広げられました。

初戦敗退する波佐見勢の中で鴻ノ巣だけは順調に勝ち進



選手宣誓する鴻ノ巣の守田和博くん

男子 池田拓郎(南)、六年男子 前川和彦(東)、六年女子 中尾聖代(東)、【ボール拾い】三年 吉田龍生(南)【自由形】四年男子 池田拓郎(南)、四年女子 松田悠香、五年男子 渡辺修一(東)、五年女子 山口祐貴子(中央)、六年男子 本多慶太(中央)

み、二回戦で諫早の長田ジュニア、準決勝で大村の鈴田に圧勝。決勝に駒を進めました。決勝の相手は吉岐・芦辺の那賀。優勝を決めるのにふさわしい好試合となりましたが、鴻ノ巣が打ち勝ちみごと優勝を飾りました。

一回戦 西諫 早9-6パイレーツ 鈴田 8-1池島 二回戦 旭クラブ 7-2西諫 早

鴻ノ巣	7-5	那賀
決勝		
鴻ノ巣	5-1	鈴田
那賀	5-2	旭クラブ
準決勝		
鴻ノ巣	6-1	長田ジュニア
鈴田	7-0	東小ジャイアンツ

病氣一口メモ

その76



人間を一つの機械と考えた時、内臓、筋肉、神経、骨格、血管等の消耗部品は動き続ければ多少の異常が出てくるのは当然と思われれます。このため高齢の方の場合は、正常に見える時であっても、身体の子備能力（あるいは病気に対する抵抗性）が低下し、若い人と比較すれば病気が出やすく、病気にかかっているときには治り難く、症状が表われない特徴を持っており、特に頭部の疾患について代表的なものだけをいくつか述べてみたいと思います。

一、脳血管障害

俗に脳卒中とも呼ばれ、脳の血管が破れる脳出血、血管

私たちの願いは、何といっても健康ですね。でも、ちょっとした油断でいろんな病気やけが見舞われることがあります。こんな時、お世話になるのが、お医者さん。

このコーナーでは、東彼医師会の皆さんから、病気やけに関する心がけや応急措置などについて、ご意見をお寄せいただき、みなさんと一緒に健康について考えてみたいと思います。

老化と病気

東彼医師会 山川 裕（東彼杵町）

が詰まる脳梗塞等が代表的です。動脈硬化や動脈瘤が原因になります。頭痛、意識障害、片側の顔面や手足のしびれ、運動障害を伴います。直ちに頭の断層撮影（CT）を行なう必要があり、出血か梗塞かを確かめる必要があり、そのほか、クモ膜下出血、頭部打撲が原因となる慢性硬膜下血腫等との鑑別が必要です。

二、痴呆

著名な記憶障害、知能障害、精神障害、攻撃行動、徘徊などの問題行動を起こすために正常な社会活動ができなくなる病気です。ただし、正常の方でも軽度の短期記憶障害（良性健忘：最近の体験の一部を忘れ、それを自覚する）はありますので鑑別が必要です。

三、うつ病

食欲不振、胃腸障害、睡眠障害、全身倦怠感、心気症状などを訴える、定年退職や配偶者との死別、転居などが原因で発症することが多いようです。感情障害であるために投薬で治りやすい病気ですが、精神安定剤や抗うつ薬の使用に患者さんが不安や抵抗を示すことがあり、良く話し合う必要があります。

こんにちは
保健婦です

基本健康診査をうけましょう

健診日程

- 8月25日 永尾改善センター
- 8月26日 内海産業会館
- 8月27～28日 農村環境改善センター
- 9月1～2日 折湯集落センター
- 9月3～4日 宿コミュニティセンター
- 9月8～9日 勤労福祉会館

頭が重い、どろろがするなどの自覚症状があつてはじめて医師を訪れる人が多いためです。成人病のように徐々に病気が進むものは、長い間病気の進行に気付かないことが多いものです。健診の目的は、ふだん健康と思つて生活している人たちのなかから病気を早期に発見し、重くならないうちに受診をすすめたり、日常生活の改善をすすめたりすることです。

人間のからだは日ごと刻々と変化しています。昨年、健康を守る第一歩として「健康」だと感じていると、きから定期的に健診をうけ、自分のからだの状態を知っておきましょう。※後日、食生活改善推進員さんより受診票が配布されます。問診票を必ず記入のうえ、おいでください。

健康テレフォンプログラム

8 月	
月	神経性胃炎
火	下肢動脈瘤
水	子どもの肥満
木	さかまつ毛
金	家庭内暴力
土・日	子どもの包皮灸

9 月	
月	心臓弁膜症
火	変形性脊椎症
水	子どものなかなか治らない咳
木	聴力検査
金	痛くない歯科治療-歯の麻酔について-
土・日	やせすぎと無月経

長崎 ☎ 0958-26-5511
佐世保 ☎ 0956-23-4300

町の事業

7月に発注した町の工事をお知らせします。

- ▶ 町道皿山長野線道路改良工事(舗装) 710万円(山口組)
- ▶ 三股地区水道管移設工事 360万円(百武建設)
- ▶ 金剛寺地区水路整備工事 128万円(長島建設)
- ▶ 普通河川西の谷川災害復旧工事 144万円(長島建設)
- ▶ 普通河川内海川災害復旧工事 180万円(長島建設)
- ▶ 町道無田川内線 〃 133万円(山記建設)
- ▶ 町道舞相線 〃 66万円(西海園芸)
- ▶ 町道内木場線暗渠布設工事 180万円(執行建設)
- ▶ 町道尾崎栗林線舗装工事 370万円(大平建設)
- ▶ やきもの公園整備事業(単独) 535万円(金納建設)

もう、請求しましたか

戦後、旧ソ連やモンゴル国で強制抑留された方、または、その遺族に内閣総理大臣の書状と銀杯が贈呈されています。このうち、軍人・軍族の年金恩給や公務員の共済年金をもらっていない方には、さらに10万円が支給されます。

請求期限は、平成5年3月31日までとなっています。早めに請求してください。

請求書類は、役場福祉係にあります。

引揚者の皆様へ

税関では、終戦の際、海外から引き揚げられた方々からお預かりした通貨・証券等を大切に保管しています。

まだ返還請求のお済みでない方は、早めに長崎税関監視部(☎0958-28-8644)または佐世保税関支署(☎31-9195)にお問い合わせください。

返還請求は、引揚者本人のほか、家族からも受け付けています。

山鬼 浮立の共演

8月30日 午後2時開演

勤労者体育センター

高齢者交通安全旬間

— 9月11日～20日 —

児童扶養手当, 特別児童扶養手当受給者のみなさんへ



毎年8月11日から9月10日までは、児童扶養手当・特別児童扶養手当の現況届の期間となっています。印鑑・手当証書と先日通知しました添付書類をご持参の上、役場住民福祉課社会福祉係の窓口で手続きをしてください。

なお、この届が提出されないと8月分以降の手当が受けられなくなりますので、必ず手続きをしてください。

また、現在手当を受けておられない方で下記に該当すると思われる方は、早めに申請をしてください。詳しくは、社会福祉係にお尋ねください。



名 称	要 件	支 給 額	備 考
児童扶養手当	父と生計を同じくしていない18歳未満の子どもまたは20歳未満の障害のある子どもを監護しているとき。	子ども1人のとき 月38,220円 子ども2人のときは5000円加算 子ども3人以上のときは1人につき 2,000円加算 別途に定める所得制限により手当の全部又は一部(12,630円)の支給停止有り。	○請求等の窓口は役場社会福祉係 ○手当支払いは口座振替、郵便局
特別児童扶養手当	20歳未満の身体または精神に障害のある子どもを家庭において監護しているとき。	子ども1人につき 月額 1級(重度) 46,390円 2級(中度) 30,930円	○請求等の窓口は役場社会福祉係 ○手当支払いは郵便局

サラリーマンの奥さん！ 届け出はお済みですか？

サラリーマンの奥さんは（第3号被保険者）の届け出をすると、保険料はご主人の加入する厚生年金保険や共済年金がまとめて負担しますので自分で納める必要はありません。

なかには「主人の給料から保険料が天引きされるのでは…」と心配する人がいます。しかし、これはまったくの誤解で、厚生年金保険や共済年金では独身の人も奥さんがいる人も保険料は同じなのです。奥さんの保険料がご主人の給料から天引きされるわけではありません。

厚生年金保険や共済年金が制度全体として負担するしくみがとられていますので安心してください。第3号被保険者の届け出が遅れると、将来の年金に不利益が生じることがありますのでご注意ください。詳しくは、役場年金係にお尋ねください。

敬老写真の無料サービス

9月15日の敬老の日になんで、70歳以上の人を対象に記念写真の無料撮影が行われます。

撮影期間 9月14日(日)～9月18日(木)

写真サイズ キャビネ版カラー、台紙付き

撮影場所 田崎スタジオ（井石郷）

（予約が必要です。☎85-3166）

ガラン・ピー・ポロン音楽会

日時 9月17日(木) 18:30開場 19:00開演

場所 勤労者体育センター

詳しくは、子ども劇場（☎85-6489 月、火、木、金曜の9:30～14:30）にお尋ねください。

“若い芽”のコンサート

「ながさき“若い芽”のコンサート」が開かれます。

日時 8月30日(日) 午後1時開演

場所 長崎市民会館文化ホール

出演 音楽・ピアノ・管楽器・弦楽器・ギター

入場料 無料

詳しくは、長崎県教育庁文化課（☎0958-26-5010）にお尋ねください。

危険物取扱者試験・試験準備講習会

危険物取扱者試験

1. 試験の種類 甲種、乙種全類および丙種
2. 試験の期日 平成4年11月8日(日)
3. 試験場所 長崎県立大学、佐世保工業高校
4. 受付期間 9月7日～9月18日

試験準備講習会

1. 種類 乙種第4類および丙種
2. 日時 10月19日、20日（乙種第4類）
10月13日（丙種）
3. 場所 佐世保市労働福祉センター（乙種第4類）
佐世保市消防局（丙種）

詳しくは、佐世保市消防局予防課危険物係（☎23-5121）にお尋ねください。

はじまりま～す。緑とのあつきあい

武雄営林署では緑のオーナーを募集しています。1口50万円で、その口数に応じて収益を分取する制度です。スギ、ヒノキ31年生～35年生の優良林が対象です。

募集個所は次のとおりです。

場 所	樹 種	契約期間	募集口数
嬉野町	スギ・ヒノキ	20年	11口
伊万里市	ヒノキ	17年	41口

申込期限 9月11日

詳しくは、武雄営林署総務課（☎0954-23-2138）にお尋ねください。

119番はどこにつながるか 知っていますか？

波佐見町から消防車や救急車を呼ぶときは119番にかけますが、その通報先は佐世保市の消防局通信指令室にかかるようになっています。

消防車や救急車を呼ぶときは、次のことをお知らせください。

1. 種別（火災か救急か）
 2. 波佐見町〇〇〇郷〇〇番地
 3. 目標となる建物またはバス停
 4. 火災は、何が燃えているか。
救急は、患者の症状、年齢、性別
 5. 通報者の氏名と電話番号
- 火災の問い合わせは☎24-0119へ
（問い合わせには119番は使わないでください）
○病院の問い合わせは☎23-8199へ

長崎県職員

次の職種の採用試験が行われます。いずれも高校卒業程度の人が対象です。

1. 一般事務、警察事務、土木、林業、農業土木
資格 昭和46年4月2日から昭和50年4月1日までに生まれた人
2. 交通巡視員
資格 昭和42年4月2日から昭和50年4月1日までに生まれた女子
3. 警察官B
資格 昭和40年4月2日から昭和50年4月1日までに生まれた男子
4. 婦人警察官
資格 昭和40年4月2日から昭和50年4月1日までに生まれた女子
詳しくは、長崎県人事委員会事務局総務課試験班(☎0958-24-1111 内線3542)にお尋ねください。

英会話教室

英会話教室の仲間を求めています。多数おいでください。

日時 毎月第2・4木曜日 午後7時30分～
場所 町公民館

申し込みは、9月7日までに町公民館または折敷瀬郷の石原正子さん(☎85-5063)へ。

海上保安大学校(学校)学生

受験資格 昭和44年4月2日(大学は47年4月2日)以降に生まれた人で、高卒(予定)者。

受付期間 9月3日～9月16日

採用予定者数▷大学校学生(約50人)▷学校学生 船舶運航システム(約85人)情報システム(約50人)海洋科学(約15人)

詳しくは、佐世保海上保安部管理課(☎31-4842)にお尋ねください。

休日当番医

8月16日	実松整形外科医院(東彼杵)0957-47-0278
23日	三島眼科医院(川 棚)(82)4 5 2 1
30日	中村内科医院(波佐見)(85)7 3 2 5
9月6日	山本外科医院(川 棚)(82)2 4 9 5
13日	中尾野中医院(波佐見)(85)3 0 7 7
15日	鈴木病院(東彼杵)0957-46-0145
20日	岡部内科医院(川 棚)(82)5 0 0 5
23日	坂口医院(波佐見)(85)3 0 0 0
27日	山川医院(東彼杵)0957-46-0020

ぼしゅう

原稿は10月31日までに

「波佐見文化・第6号」

あなたの寄稿をお待ちしています
随筆、短歌、詩、クラブ紹介など何でも
詳しくは、町公民館内、町文化協会事務局へ
(☎85-2034)

心の輪を広げる体験作文

障害を持つ人と持たない人が「ともに生きる」社会を築く必要がありますが、心のふれあいをテーマとした体験に基づく「心の輪を広げる体験作文」が募集されます。

テーマ 出会い、ふれあい、心の輪

応募資格 小学生以上で、障害を持つ人と持たない人が相互に心のふれあいを体験した人

応募締切 9月9日(水)

詳しくは長崎県障害者問題啓発推進委員会(☎0958-24-1111内線2342)にお尋ねください。

長崎県警察のシンボルマーク・マスコット

テーマ 強く・明るく・親切的な長崎県警察

応募期間 8月1日～9月30日(消印有効)

作品・規格はB5判(横18.2×縦25.7)

・水彩、クレヨン、マジック、ボールペン、鉛筆等、書き方は自由です。

詳しくは、最寄りの駐在所、川棚警察署にお尋ねください。

自衛官

◇2等陸・海・空士

資格 平成5年3月高校卒業予定者

受付 9月5日～12月下旬

◇婦人自衛官(後期)

資格 18歳以上27歳未満の女子

受付 8月1日～9月30日

試験 10月7日

試験場 大村商工会議所および大村駐屯地

詳しくは、自衛隊大村募集事務所(☎0957-52-6217)にお尋ねください。

ストップ ザ・交通事故

1月から7月までに発生した町内の事故の状況をお知らせします。

- ・発生件数 22件(-6)
 - ・死者 0人(-2)
 - ・傷者 26人(-15)
 - ・物損 92件(±0)
 - ・飲酒運転検挙 13人
- ()は前年同月比

交通事故巡回相談

開催日 8月28日(金)
9月25日(金)
時間 10時~16時
開催場所 川棚町役場

善意の窓

- 香典返しにかえて
榊木場郷 朝長 久人様
御令妹故朝長とよ子様
永尾郷 石川 正信様
御母堂故石川スキ様
金屋郷 小佐々富夫様
御尊父故小佐々磐城様
宿郷 一瀬 三江様
御主人故一瀬喜代松様
金屋郷 松澤 敏行様
御母堂故松澤キヌ様

- 村木郷 田崎 一徳様
御子息故田崎照好様
永尾郷 溝口千鶴子様
御主人故溝口誠様
血山郷 朝田 秀穂様
御母堂故朝田幸子様
長野郷 山田今朝五郎様
御子息故山田弘光様

- お見舞返しにかえて
永尾郷 太田 秋治様
○金一封
波佐見町商店振興会
会長 堀池 直様
(ミニバレー大会バザー益金を)

井石郷 波佐見東幼稚園様
湯無田郷 松葉保育園様
匿名者
以上の方々から本町社会福祉事業資金に寄付していただきました。
それぞれの寄付に対し厚くお礼申し上げます。
波佐見町社会福祉協議会

来月の納金

- 国民健康保険料
- 国民年金保険料
- 水道使用料

○児童文化基金
株式会社 小佐々建設様
以上の方から寄付をいただきました。厚くお礼申し上げます。

積立金累計額
二九四六万一〇〇〇円

お誕生おめでとう

- | 子の名 | 保護者 | 住所 |
|--------|-----|------|
| 貞松 慎也 | 英生 | 小樽郷 |
| 川野 恵りな | 司 | 井石郷 |
| 池田 結衣 | 幸一 | 井石郷 |
| 山口 瞳 | 潤 | 井石郷 |
| 辻 大地 | 守 | 井石郷 |
| 三岳 清香 | 明博 | 金屋郷 |
| 森浦 透成 | 好雄 | 宿郷 |
| 熊谷 健太郎 | 英樹 | 宿郷 |
| 岩永 健太郎 | 清己 | 宿郷 |
| 縄本 里歩 | 巧 | 宿郷 |
| 三根 誠也 | 明浩 | 村木郷 |
| 山口 美紀 | 勝 | 血山郷 |
| 岩永 晋一郎 | 直博 | 血山郷 |
| 千代田 太平 | 忠弘 | 血山郷 |
| 堀内 咲紀 | 悟 | 稗木場郷 |
| 執行 芽依 | 伊佐生 | 稗木場郷 |
| 井手 静香 | 敏彦 | 岳辺田郷 |
| 黒崎 奈菜子 | 高春 | 協和郷 |

ご結婚おめでとう

スポーツ振興基金

ＣＣＴＶ－ＴＶ。

バルセロナオリンピックが行われ、水泳二百メートル平泳ぎで中学二年生の岩崎恭子さんが鮮やかな逆転で金メダルを獲得。柔道では、古賀稔彦選手が大会直前にじん帯を負傷、普通なら歩くこともできないような状態で試合に臨み、執念で金メダルを獲得。わたしたちに感動を与えてくれました。

スポーツ振興基金は、こうした国際舞台で活躍する選手の競技水準の向上や、スポーツのすそ野の拡大に對して援助を行うため、平成二年、日本体育・学校健康センター(特殊法人)に創設されました。政府の出資金二百五十億円と民間から

- (松尾 浩二 湯無田郷)
- (江頭 美保 武雄市)
- (深澤 雅敏 井石郷)
- (江口 恵子 佐世保市)
- (山北 健一 松浦市)
- (満川百合江 中山郷)

- | | | |
|-------|------|-----|
| 山口 盛 | 小樽郷 | 52歳 |
| 山下 一夫 | 湯無田郷 | 68歳 |
| 山本 久八 | 井石郷 | 74歳 |
| 山口 ナカ | 折敷瀬郷 | 85歳 |
| 小松 操 | 宿郷 | 51歳 |
| 岩永 勇次 | 宿郷 | 77歳 |
| 富永 キツ | 岳辺田郷 | 86歳 |
| 田崎 元 | 甲長野郷 | 55歳 |
| 友重 博和 | 甲長野郷 | 62歳 |
| 今里 静江 | 中山郷 | 84歳 |

の寄付金をもとに、その運用で運営されています。主な事業内容は次の四つです。第一には、競技水準の向上を図る援助で、各競技団体が計画的、継続的に行う強化合宿、コーチの強化研修などへの資金援助をしています。第二には、世界選手権をはじめ国際的、全国的規模の競技会への援助や、指導者講習会などへの援助も行っています。第三には、オリンピック出場選手やコーチが、安心してスポーツに打ち込めるように、財政援助を行っています。第四には、エベレストの新ルート単独登頂、遠泳による海峡横断など、国際的に卓越したスポーツ活動に對して資金援助を行っています。